

資料 1

◆平成16年度から平成26年度までの職員数及び主な公共施設数の推移

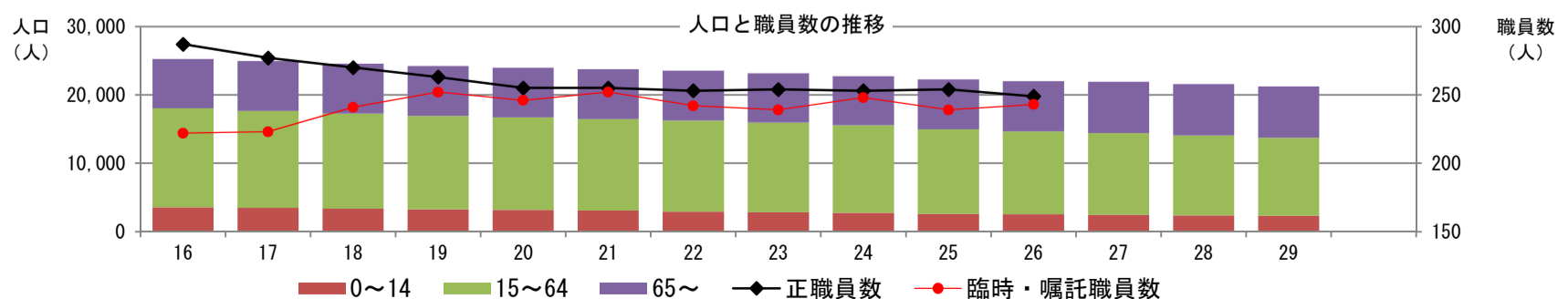
年度	主な出来事	人口（人）			職員数（人）			主な公共施設の数				
		総数 (対16年比)	0～ 14歳	15～ 64歳	65歳 以上	正規 (対16年比)	臨時・嘱託 (対16年比)	計 (対16年比)	活性化 センター	保育園	小学校	中学校
16	・「骨太の方針2004」 ・飯山市・木島平村・野沢温泉村による合併協議不調	25,237	3,577	14,464	7,196	287	222	509	10	11	8	3
17	・国勢調査	24,960 (98.9)	3,473	14,192	7,295	277 (96.5)	223 (100.5)	500 (98.2)	10	11	8	3
18	・飯山市自立計画書策定 ・新幹線飯山駅周辺土地 区画整理事業計画決定	24,555 (97.3)	3,355	13,921	7,279	270 (94.1)	241 (108.6)	511 (100.4)	10	11	8	3
19	・第4次総合計画後期 基本計画策定 ・南瑞保育園と瑞穂保育園統合	24,204 (95.9)	3,248	13,690	7,266	263 (91.6)	252 (113.5)	515 (101.2)	10	10	8	3
20		23,965 (95.0)	3,193	13,512	7,260	255 (88.9)	246 (110.8)	501 (98.4)	10	10	8	3
21	・柳原保育園と外様保育園統合	23,742 (94.1)	3,098	13,351	7,293	255 (88.9)	252 (113.5)	507 (99.6)	10	9	8	3
22	・中学校を2校に統合 ・国勢調査 ・飯山市過疎地域自立促進計画 策定（～H32年度）	23,545 (93.3)	2,934	13,311	7,300	253 (88.2)	242 (109.0)	495 (97.2)	10	9	8	2
23		23,139 (91.7)	2,833	13,116	7,190	254 (88.5)	239 (107.7)	493 (96.9)	10	9	8	2
24		22,744 (90.1)	2,741	12,795	7,208	253 (88.2)	248 (111.7)	501 (98.4)	10	9	8	2
25	・第5次総合計画策定	22,252 (88.2)	2,577	12,392	7,283	254 (88.5)	239 (107.7)	493 (96.9)	10	9	8	2
26	・新飯山高校が開校 ・北陸新幹線飯山駅開業 (H27.3予定)	22,015 (87.2) 4月1日現在	2,533	12,133	7,349	249 (86.8)	243 (109.5)	492 (96.7)	10	9	8	2
27		21,915 (86.8)	2,458	11,956	7,501							
28		21,570 (85.5)	2,391	11,681	7,498							
29		21,225 (84.1)	2,324	11,406	7,495							

※平成25年度までの人口は、長野県毎月人口異動調査（各年10月1日現在）によるもの。（平成26年度の人口は、4月1日現在）

※平成27年度以降の人口は、第5次総合計画策定時の基礎資料から引用した推計値である。

※正職員数は、各年の総務省地方公共団体定員管理調査から引用。（岳北広域行政組合及び北信広域連合派遣職員を除く。各年4月1日現在）

※臨時・嘱託職員数は、勤務時間に関係なく各年度当初において任用した者を1人として集計した。



◆飯山市組織機構の変遷

H16職員数-H26職員数= ▲ 40 人

上段 総数
(下段) 岳北広域行政組合及び北信広域連合への派遣を除いた数

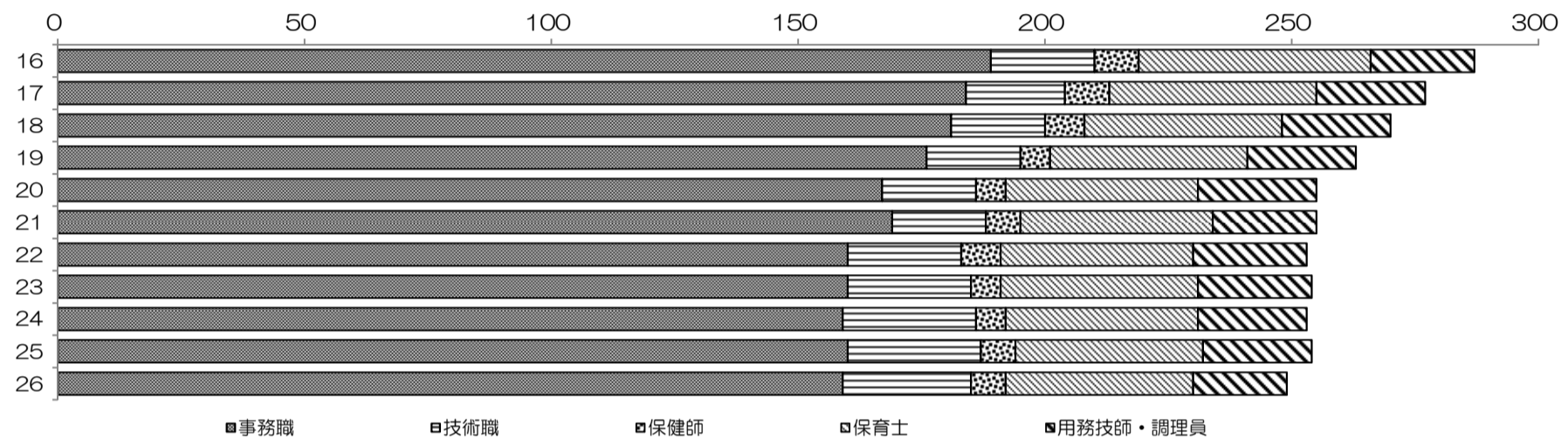
【部等名】	H26-H16 削減数	H26年度 252人 (249人)	H21年度 259人 (255人)	H16年度 292人 (287人)	
【総務部】 5課48人 ↓ 5課39人	▲ 9	職員数 部長 1 庶務課 12 危機管理防災課 3 企画財政課 9 人権政策課 1 税務課 13 計 39	職員数 部長 1 庶務課 14 企画財政課 10 人権政策課 2 税務課 15 計 42	職員数 部長 1 庶務課 11 企画財政課 10 政策情報課 5 人権政策課 3 税務課 18 計 48	<ul style="list-style-type: none"> ・H17 政策情報課廃止(H16末) ・H17 旅産業室を新設 ・H19 旅産業室の廃止(H18末) ・H26 危機管理防災課を新設
【民生部】 5課52人 ↓ 3課41人	▲ 11	職員数 部長 1 市民環境課 14 保健福祉課 22 地域包括支援センター 4 計 41	職員数 部長 1 市民環境課 15 保健福祉課 20 地域包括支援センター 4 計 40	職員数 部長 1 市民課 12 生活環境室 6 厚生課 11 保健福祉課 19 基幹在宅介護支援センター 3 計 52	<ul style="list-style-type: none"> ・H17 厚生課と保健福祉課の統合 ・H17 子育て支援業務を教委へ移管 ・H20 市民課と生活環境室の統合
【経済部】 3課26人 ↓ 3課23人	▲ 3	職員数 部長 1 農林課 12 商工観光課 7 広域観光推進室 3 計 23	職員数 部長 1 農林課 14 商工課 5 観光課 4 計 24	職員数 部長 1 農林課 16 商工観光課 6 旅産業推進室 3 計 26	<ul style="list-style-type: none"> ・H17 旅産業推進室を総務部へ移管 ・H24 広域観光推進室を新設
【建設水道部】 2部5課42人 ↓ 1部5課43人	1	職員数 部長 1 道路河川課 12 まちづくり課 9 新幹線駅周辺整備課 4 上下水道課 13 いいやま住んでみません課 4 計 43	職員数 部長 1 道路河川課 12 都市計画課 8 新幹線駅周辺整備課 4 上下水道課 15 いいやま住んでみません課 3 計 43	職員数 部長 1 道路河川課 12 都市計画課 8 新幹線駅周辺整備室 3 計 24 部長 0 水道課 10 下水道課 8 計 18	<ul style="list-style-type: none"> ・H17 建設部と水道部の統合 ・H18 いいやま住んでみません課を新設 ・H22 都市計画課をまちづくり課に改称 ・H17 建設部と水道部の統合 ・H17 水道課と下水道課の統合
【会計・行政委員会等】 5課11人 ↓ 5課9人	▲ 2	職員数 会計課 3 議会事務局 3 選管事務局 1 監査事務局 1 農委事務局 1 計 9	職員数 会計課 3 議会事務局 3 選管事務局 1 監査事務局 1 農委事務局 1 計 9	職員数 会計課 3 議会事務局 4 選管事務局 1 監査事務局 1 農委事務局 2 計 11	<ul style="list-style-type: none"> ・議会事務局と農委事務局の職員配置の見直し
【教育委員会事務局】 2課14人 ↓ 2課16人	2	職員数 部長 1 子ども課 8 スポーツ生涯学習課 7 計 16	職員数 部長 1 子ども課 9 スポーツ生涯学習課 7 計 17	職員数 部長 1 学校教育課 7 スポーツ生涯学習課 6 計 14	<ul style="list-style-type: none"> ・H17 子ども課を新設し、子育て支援業務を一本化
【学校】 11校15人 ↓ 10校14人	▲ 1	職員数 飯山小学校 2 秋津小学校 2 木島小学校 2 泉台小学校 1 常盤小学校 1 東小学校 1 戸狩小学校 2 岡山小学校 1 城南中学校 1 城北中学校 1 計 14	職員数 飯山小学校 2 秋津小学校 1 木島小学校 2 泉台小学校 2 常盤小学校 1 東小学校 0 戸狩小学校 2 岡山小学校 1 第一中学校 1 第二中学校 1 第三中学校 1 計 14	職員数 飯山小学校 2 秋津小学校 1 木島小学校 2 泉台小学校 2 常盤小学校 1 東小学校 1 戸狩小学校 2 岡山小学校 1 第一中学校 1 第二中学校 1 第三中学校 1 計 15	<ul style="list-style-type: none"> ・H22 中学校3校を2校に統合
【保育園】 11園47人 ↓ 9園38人	▲ 9	職員数 しろやま保育園 4 あきは保育園 4 木島保育園 5 秋津保育園 5 いずみだい保育園 5 常盤保育園 4 瑞穂保育園 4 とがり保育園 5 しらかば保育園 2 計 38	職員数 しろやま保育園 4 あきは保育園 6 木島保育園 4 秋津保育園 5 いずみだい保育園 5 常盤保育園 4 瑞穂保育園 4 とがり保育園 5 しらかば保育園 2 計 39	職員数 しろやま保育園 5 あきは保育園 5 木島保育園 5 秋津保育園 6 柳原保育園 5 外様保育園 2 常盤保育園 5 瑞穂保育園 2 南瑞保育園 3 とがり保育園 7 しらかば保育園 2 計 47	<ul style="list-style-type: none"> ・H19 南瑞保と瑞穂保の統合 ・H21 柳原保と外様保の統合
【出先機関等】 19施設26人 ↓ 12施設21人	▲ 5	職員数 中学校給食センター 3 学習支援課 8 出張所・活性化センター 10 計 21	職員数 福祉センター 1 中学校給食センター 4 管理学習課 8 女性センター未来 1 出張所・活性化センター 10 計 24	職員数 福祉センター 1 福祉企業センター 1 中学校給食センター 3 管理学習課 4 市民会館 1 図書館 3 女性センター未来 1 美術館 1 市民体育館 1 出張所・活性化センター 10 計 26	<ul style="list-style-type: none"> ・組織の見直しはないが、職員の非正規職員化を進めた。
【派遣等】 4団体11人 ↓ 6団体8人	▲ 3	職員数 信州いいやま観光局 2 市社会福祉協議会 1 長野県 1 県後期高齢者医療広域連合 1 岳北広域行政組合 1 北信広域連合 2 計 8	職員数 信州いいやま観光局 2 市社会福祉協議会 1 岳北広域行政組合 2 北信広域連合 2 計 7	職員数 合併問題研究会事務局 5 振興公社 1 岳北広域行政組合 2 北信広域連合 3 計 11	<ul style="list-style-type: none"> ・岳北広域行政組合・北信広域連合への派遣職員数の減少 エコパーク建設完了、施設長の囁託職員化
【全体】	▲ 40				

◆平成16年度から平成26年度までの正職員数（職種別）の推移

年度	職員数 (人)	職種別				
		事務職	技術職	保健師	保育士	用務技師・調理員
H16	287 (100.0%)	189 (100.0%)	21 (100.0%)	9 (100.0%)	47 (100.0%)	21 (100.0%)
H17	277 (96.5%)	184 (97.4%)	20 (95.2%)	9 (100.0%)	42 (89.4%)	22 (104.8%)
H18	270 (94.1%)	181 (95.8%)	19 (90.5%)	8 (88.9%)	40 (85.1%)	22 (104.8%)
H19	263 (91.6%)	176 (93.1%)	19 (90.5%)	6 (66.7%)	40 (85.1%)	22 (104.8%)
H20	255 (88.9%)	167 (88.4%)	19 (90.5%)	6 (66.7%)	39 (83.0%)	24 (114.3%)
H21	255 (88.9%)	169 (89.4%)	19 (90.5%)	7 (77.8%)	39 (83.0%)	21 (100.0%)
H22	253 (88.2%)	160 (84.7%)	23 (109.5%)	8 (88.9%)	39 (83.0%)	23 (109.5%)
H23	254 (88.5%)	160 (84.7%)	25 (119.0%)	6 (66.7%)	40 (85.1%)	23 (109.5%)
H24	253 (88.2%)	159 (84.1%)	27 (128.6%)	6 (66.7%)	39 (83.0%)	22 (104.8%)
H25	254 (88.5%)	160 (84.7%)	27 (128.6%)	7 (77.8%)	38 (80.9%)	22 (104.8%)
H26	249 (86.8%)	159 (84.1%)	26 (123.8%)	7 (77.8%)	38 (80.9%)	19 (90.5%)

- ・H16年度の全職員数とH26年度の全職員数を比較すると13%以上減少している。
- ・減少の割合が最も大きいのは保健師、次いで大きいのは保育士である。
- ・他の職種とは異なり、技術職のみ5人(23.8%)増となっている。

※各年4月1日現在（出展：総務省地方公共団体定員管理調査）



◆平成16年度から平成26年度までの正職員数増減の推移

(単位：人)

年度	職員数	前年度との差 (1)+(2)-(3)	当年度採用者 (1)	派遣期間満了 (2)	前年度退職者 (3)
H16	287	-17	4		21
H17	277	-10	5		15
H18	270	-7	0	北信広域連合 1	8
H19	263	-7	2		9
H20	255	-8	4		12
H21	255	0	4		4
H22	253	-2	2	岳北広域行政組合 1	5
H23	254	1	4		3
H24	253	-1	4		5
H25	254	1	10		9
H26	249	-5	7		12
H27					9
H28					10
H29					10

- ・この間、退職者数が最も多かったのは、H15年度末の21人であった。
- ・採用者数については、H18年度のみ採用者がなかったが、それ以外は1年度あたり2人～10人の採用がある。
- ・採用者数が最も多かったのは、H25年度の10人であった。
- ・採用者が退職者を上回ったのは、H23年度とH25年度の2回であり、その数はいずれも1人のみである。
- ・「(2)派遣期間満了」については、飯山市からの派遣職員の数が増加した分を増加分として計上した。
- ・H27以降は定年退職予定者数を記載した。

定年退職予定者数（参考）

◆公共施設等の状況

【地区活性化センター・地区公民館】

施設名	区数	隣組数	世帯数	面積 (km ²)	建築年月
飯山地区活性化センター	23	218	2,559	16.09	S57.7
秋津地区活性化センター	12	59	629	20.54	S58.1
木島地区活性化センター	9	94	973	8.44	H6.4
瑞穂地区活性化センター	11	98	629	20.93	H3.10
柳原地区活性化センター	11	42	365	20.96	H4.11
富倉地区活性化センター	4	10	58	10.9	S62.10
外様地区活性化センター	5	44	281	12.56	H16.4
常盤地区活性化センター	12	76	773	10.84	S61.9
太田地区活性化センター	12	87	642	26.74	S55.3
岡山地区活性化センター	8	57	407	54.32	H7.8
計	107	785	7,316	202.32	

※区数、隣組数及び世帯数は、平成26年1月17日現在各区からの報告による。
 ※地区別の面積は、『飯山市の統計 平成23年度版』、建築年月は庶務課資料による。

【保育園】

所在地	公・私	園名	定員	入所児童数	入所率	建築年月
飯山	公立	しろやま保育園	60	37	61.7%	S47.4
飯山	公立	あきは保育園	70	34	48.6%	H9.3
木島	公立	木島保育園	100	62	62.0%	S58.11
秋津	公立	秋津保育園	70	52	74.3%	S63.11
柳原	公立	いずみだい保育園	70	60	85.7%	S54.11
常盤	公立	常盤保育園	80	35	43.8%	H4.3
瑞穂	公立	瑞穂保育園	60	33	55.0%	S57.11
太田	公立	とがり保育園	100	58	58.0%	H8.2
岡山	公立	しらかば保育園	30	10	33.3%	H4.11
飯山	私立	めぐみ保育園	150	120	80.0%	
計			790	501	63.4%	

※平成26年4月1日現在(出典：子ども課資料)

【小学校】

名称	学年							計	建築年月
	1年	2年	3年	4年	5年	6年			
飯山小学校	76	60	64	78	75	58	411	S58.5	
秋津小学校	24	21	28	21	22	20	136	S63.2	
木島小学校	23	29	19	19	17	19	126	S62.3	
東小学校	1	7	12	11	11	8	50	S55.3	
泉台小学校	12	15	15	19	16	15	92	S61.4	
常盤小学校	15	10	15	16	22	17	95	S60.3	
戸狩小学校	20	22	34	29	23	27	155	S52.12	
岡山小学校	2	2	2	1	3	2	12	S50.3	
計	173	166	189	194	189	166	1,077		

※平成26年4月1日現在(出典：平成26年度学校基本調査)

※建築年月は、庶務課資料による。

【中学校】

名称	学年				計	建築年月
	1年	2年	3年			
城南中学校	133	113	127	373	S40.3	
城北中学校	86	88	96	270	H6.1	
計	219	201	223	643		

※平成26年4月1日現在(出典：平成26年度学校基本調査)

※建築年月は、庶務課資料による。

◆市民協働と地域づくり支援の状況

(単位：千円)

年度	協働のみちづくり		協働のむらづくり		協働のもりづくり		地域づくり支援金	
	事業費	箇所	事業費	箇所	事業費	箇所	事業費	件
H16	13,617	17	-	-	-	-	-	-
H17	21,448	17	5,521	50	-	-	-	-
H18	16,924	19	7,663	49	-	-	-	-
H19	31,461	53	7,235	33	-	-	-	-
H20	27,144	50	7,739	29	-	-	4,708	16
H21	29,987	50	8,061	36	-	-	4,938	15
H22	29,500	42	9,467	48	-	-	4,485	13
H23	29,977	45	9,164	45	1,044	5	4,847	17
H24	29,895	49	8,989	39	1,493	5	4,772	16
H25	26,517	48	7,307	32	1,140	6	2,246	11
計	256,470	390	71,146	361	3,677	16	25,996	88

※地域づくり支援金：H20～22悠久のふるさとづくり支援金 H23～輝く地域づくり支援金